

製品名: IL-29 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12546**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	IL29
別名	IL29; IFNL1; ZCYTO21; Interleukin-29; IL-29; Cytokine Zcyto21; Interferon lambda-1; IFN-lambda-1
遺伝子 ID	282618.0
SwissProt ID	Q8IU54
免疫原	抗血清はヒト IL29 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 121-170

背景

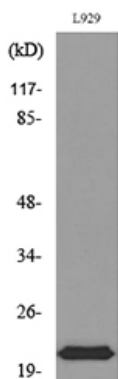
この遺伝子は、I型インターフェロンおよび IL-10 ファミリーと遠縁のサイトカインをコードしています。この遺伝子、インターロイ

キン 28A (IL28A)、およびインターロイキン 28B (IL28B) は、19q13 にマッピングされた染色体領域上でサイトカイン遺伝子クラスターを形成する、密接に関連した 3 つのサイトカイン遺伝子です。これら 3 つの遺伝子によってコードされるサイトカインの発現は、ウイルス感染によって誘導されます。これら 3 つのサイトカインはすべて、インターロイキン 10 受容体ベータ (IL10RB) およびインターロイキン 28 受容体アルファ (IL28RA) からなるヘテロ二量体クラス II サイトカイン受容体と相互作用することが示されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: 免疫調節活性を持つサイトカイン。抗ウイルス免疫において役割を果たす可能性があります。MHC クラス I 抗原の発現をアップレギュレーションします。IL10RB と IL28RA からなるヘテロ二量体クラス II サイトカイン受容体のリガンド。リガンド/受容体複合体は Jak-STAT 経路を介してシグナル伝達を行うと考えられる。誘導: ウイルス感染または二本鎖 RNA による。オンライン情報: インターロイキン-29 の項目,類似性: IL-28/IL-29 ファミリーに属する。、

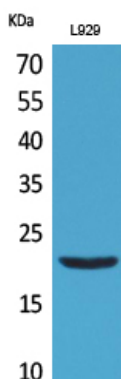
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Jak_STAT;

画像データ



IL29 抗体を使用した L929 細胞の溶解液のウェスタンブロット分析。



IL-29 ポリクローナル抗体を用いた L929 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。